

# 東山の森だより

【第3号】

発行：なごや東山の  
森づくりの会  
発行者：滝川 正子  
編集：中西 たかお  
発行月：2005年6月  
(年2回発行)

## § § 東山の森づくりに思う § §

なごや東山の森づくりの会 副代表 森 光宏

豊かな里山の風景を、次の世代、孫の世代に引き継いでいこうということで「なごや東山の森づくりの会」が発足して一年。 月1回の定例会により、平和公園ハンノキ湿地、東山公園南部天白溪湿地の保全再生活動は成果を上げている。 今、東山の森の外周環境が激変したことによりこの森全域の環境を脅かしている。 数年前、東山南部の山林を削って、国道153号線のバイパス道路が通り森の一部が取り残されたような形で孤立してしまった。そこには今でも湿地が残っているが、そのことが奇跡のように思われる。 天白溪湿地の水量も少なくなってきたり、夏場には、水枯れ状態



分断された東山南部の森



名古屋高速高針料金所付近

がつづくこともある。 藤巻町においては都市高速道路の工事に伴い、区画整理工事が進められて自然のダムである田んぼが埋め立てられて貴重な自然がすっかり消えてしまった。 田んぼに行けば、そこに生息する動物、植物を数多く観察することが出来、野鳥の楽園でもあった。 特にキジについては、多くの人が散歩のついでに観察し楽しみにしていたのだが今はどこへ行ったのか。 また、春の自然観察会では多くの植物に出会い、セリ、コオニタビラコなど春の七草や、タネツケバナ、オオイヌノフグリ、ヒメオドリコソウといった小さな花の群生も見られて観察ポイントにもなっていた。 野鳥観察では、季節ごとに数種類の野鳥が姿を見せ、横を流れる植田川ではカモ類、サギ類、セキレイ類、と絶好の観察ポイントであったが、カモ類の数も種類も激減してしまった。 大事なことは、都市化により道路には側溝が作られ雨水が降雨と同時にすごい勢いで地表面を流れていってしまい、伏流水とならないことである。 相互に作用しあっていた所が断ち切られて向こう側は乾燥地帯ということになり、森の外側からの乾燥化が進んでいる。 この森を「うるおいの森」「いのち輝く森」として守り育て、いくための活動が行政との協働という形でようやく緒が付いたところである。



植田川

協働： なごや東山の森づくりの会 名古屋市 (財)名古屋市みどりの協会

# 活動報告

## 一周年記念イベント

### 「春休み 東山の森ハイキング」

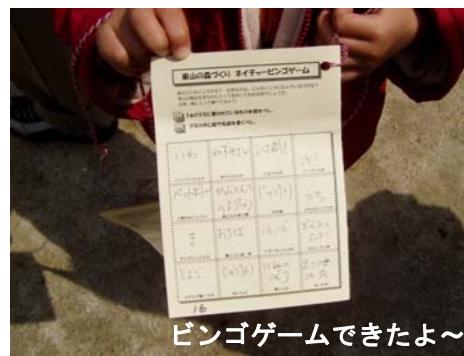
#### 東山公園南部の自然と森づくりを訪ねて

日時：3月27日(日) 午前10時～午後3時 天候：晴れ

参加者：一般55名(内子供6名) 会員27名 計82名

「なごや東山の森づくりの会」が昨年2月に発足して1年。発足記念では平和公園の森を紹介しましたが、今回は東山公園南部において平和公園とはまた違った趣のある森の姿と1年間の森づくりの成果を見て頂こうと企画したイベントです。

Aコース(11.4km) Bコース(10.2km) Cコース(6.7km)の3コースがあって、A、Bは健脚、Cはファミリーという設定で、それぞれ会員の皆さんが案内人となってスタート。森の中で見たもの、感じたものをテーマとしたビンゴゲームを、途中裏山公園に全員が集合して弁当タイムを楽しみながら、午後3時頃までにはみなさん元気にゴール。完歩の証明スタンプと賞品のパンダナをもらって、さわやかな笑顔で散会。



## 定例会

1月22日(土) 10:00～15:00 天候：晴れ

活動場所：天白溪湿地(東山公園南部)

参加者：21名(内、子ども2名)

活動内容：これまでの活動で再生した湿地の補修

アカガエル オオタカ ルリビタキなどを観察

2月6日(日) 10:00～15:00 天候：晴れ

活動場所：ハンノキ湿地周辺(平和公園南部)

参加者：32名(内、子ども2名)

活動内容：ハンノキ湿地東側上流部谷筋の竹林で竹の除伐



3月6日(日) 10:00～15:00 天候：晴れ

活動場所：天白溪湿地及びその上流域(東山公園南部)

参加者：19名(内、子ども2名)

活動内容：湿地への土砂流出を減らす為の沈砂地の掘削及び湿地での水流の調整。



4月3日(日) 10:00～15:00 天候：晴れ

活動場所：ハンノキ湿地北側竹林(平和公園南部)

参加者：33名(内、子ども5名)

東邦ガス組合員 17名 計50名

活動内容：ハンノキ湿地北側 雑木林へ侵入した竹の除伐

カンアオイ タチツボスミレなどを観察。



5月1日(日) 10:00～13:25 天候：曇り・雨

活動場所：苗場周辺とその奥ドングリ広場(東山公園中央)

参加者：36名(内、子ども3名)

活動内容：苗場での杉並木の整備と

ドングリ広場における間伐と倒木の整理。

倒木、落ち葉を利用してビートルズベッドづくり。

## その他の活動

☆里山学校 昨年12月に第1回、第2回を実施

2月3日(木) 第3回 東山公園南部「うるおいの森」  
フィールドワーク 森の健康診断/森の履歴を読み解く  
講師: 林 進(岐阜大学名誉教授)

3月11日(金) 第4回(最終回) 平和公園会館  
「なごや東山の森づくり」におけるパートナーシップとは  
講師: 岸田真代(NPOパートナーシップ・サポートセンター代表理事)

☆案内掲示板の製作・設置 東山公園苗場地区

2月9日(水) 組み立て、立て込み完了  
昨年秋ごろから設計、材料の調達など準備をし、今年1月には  
数回に亘って材料の刻み、カンナがけ、防腐剤塗布などを実施。  
立て込みは、東山総合公園事務局のお世話になりました。

☆くず餅づくり 里山暮らし体験

1月15日、16日、30日 参加者: 30名(内子ども5名)  
3回に亘って 芋ほり、刻み・晒し・粉とり、餅づくりなど  
自然の恵みを戴く苦勞と楽しみを体験。

☆ハンノキ湿地周辺植生調査 中間報告会

2月5日(土) 10:00~12:00 平和公園会館会議室  
講師: 武田明正(三重大学名誉教授) 参加者: 25名  
過去3回の調査資料分析に基づいて湿地周辺の構成樹種の解説。



## 総 会

5月28日(土) 18:30~20:45 平成17年度総会

場所: なごやボランティア・NPOセンター

議事: 16年度事業報告・会計報告、役員・運営委員選出、  
「なごや東山の森づくり憲章」の制定  
17年度事業計画案・予算案

について報告と質疑応答が行われ、承認されました。

交流会: 「なごや東山の森づくりの未来について」と題して  
当日参加の皆さんで積極的に議論がなされました。



## なごや東山の森づくり憲章



私たち市民は、なごや東山の森づくりを通して共生型社会の実現をめざします。東山の森は、人々に潤いを与え、生き物たちに豊かな生育環境をもたらしています。東山の森は、人と自然の生命輝く森です。私たちは、協働して森を守り育て、森と関わり、森づくりを生かし、次世代に森の大切さと素晴らしさを伝えることを目的としてここに憲章を定めます。

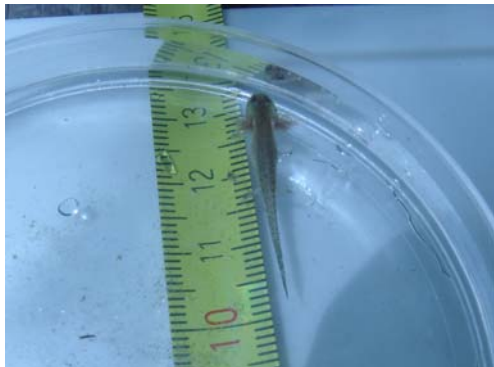
- 一、私たちは、東山の森の豊かな自然とともにあることを大切にします。
- 一、私たちは、森づくりを通して生活の知恵や技術を生かし、伝えます。
- 一、私たちは、協働して豊かな森づくりを進めます。

## 森の表情

### トウキョウサンショウウオの里親を経験して

田畑恭子

東山の森に棲息する貴重な生き物の一つであるトウキョウサンショウウオ。春、湿地に産み落とされた卵をザリガニや鳥による捕食、あるいは人間による捕獲から守るため、卵塊を持ち帰り、孵化後の幼生を元の湿地に放流するまで面倒をみることを里親制度と呼んでいます。今年も里親をやりませ



んか、と打診して頂き、二つ返事で引き受けました。2年前に、初めて里親として間近で放流までを見守った感慨深い経験を、家族全員が忘れられないでいたからです。4月、我が家からは49匹の幼生が旅立っていきました。厳しい自然界の生存競争の中ですが無事の成長を祈るばかりです。そのためにも東山の豊かな自然を大切に守っていかなければ、と改めて感じています。

← 4月24日放流直前の幼生(3月30日生まれ)

## 運営委員会

日時：毎月第3木曜日 18:30～20:50 場所：千種スポーツセンター第一会議室

会議参加者：役員、運営委員、名古屋市、(財)名古屋市みどりの協会、その他。

議題：森づくり定例会及び主催事業の企画と結果報告。各種協賛事業、受託事業の結果報告。

活動拠点の開設、協働組織の要綱・協定書、「オアシスの森」及び「くらしの森」整備計画、なごや環境大学講座「里山学校」など事業計画の具体案検討及び進捗状況報告。

## 今後の活動予定

定例会： 毎月第1日曜日

7月3日 東山公園南部	9月4日 東山公園南部	11月6日 東山公園南部
8月7日 気温測定	10月2日 平和公園南部	12月4日 平和公園南部

集合場所、時間など詳細につきましては、その都度事前にメールなどで連絡致します。

気温測定：8月7日(日)真夏の名古屋で東山の森、栄、万博会場など約200ポイントを予定。

なごや環境大学「里山学校」：5月25日～18年3月9日 計8回(定員30名) 開催中。

環境デーなごや2005：7月24日(日) 10:00～16:00 ささしまサテライト会場

展示館ブースにおいて、森づくり活動のPRとクラフト教室など展示と実演。

## ☆紹介☆

部会紹介 >>>

### ハンノキくらぶ

代表：中村民子

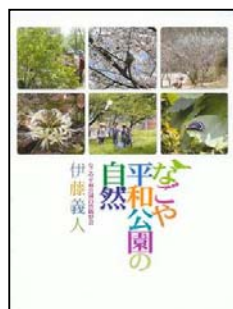
04年6月発足 会員数：11名

活動場所：平和公園南部

活動日：毎月第1日曜日

参加者 募集中！！

問合せ：連絡幹事 鬼頭まで



電話 052-781-2595

申込先 滝川正子

定価 一、二〇〇円

著者 伊藤義人

「なごや平和公園の自然」

☆本☆

### 会員募集

人と自然のいのち輝く

「東山の森づくり」に参加しませんか！！

年会費：1,000円(企業 5,000円)

入会申込・問合せ：[連絡幹事] 鬼頭 保

Tel/Fax:052-751-9510

e-mail: kitou@sd.starcats.ne.jp

### 編集後記

枯れ木のように見えた落葉樹の森が、あっという間に目映いほどの新緑に覆われ、薫風に揺れる東山の森。この森が生きとし生けるものすべての楽園として残されていくことを願うものです。

広報幹事 中西たかお Tel/Fax: 052-781-7530

e-mail: ntakao33@titan.ocn.ne.jp

6月20日現在 会員数 155 (個人:153 団体:1 企業:1)